

第3回関西学連総会 議事録

開催日 12月20日(土)15:00～

開催場所 梅田

議事録作成者: 中田真希(副幹事長)、船門哲生(副幹事長)

参加者 対面: 柿本源心、奥村友香、中田真希、船門哲生、松本和佳、島谷新太、山野内拓海、森田歩暉、門井愛子、細井実佑、富田俊太

オンライン: 野村優衣、小司凜音

1.学連予算還元

目的: 新人の定着を図る

内容: 学連登録1年目の加盟員にインカレ参加費の一部を学連から補助する

幹事会によるアンケート結果(新人1人あたり)

- ・2000円 2票
- ・3000円 3票
- ・5000円 1票

【決定事項】

補助額: 新人1人あたり3000円

期間: 3年間行い効果を鑑みて継続するかどうかを決める

【会議内容】

奥村	現状、学連で200万円ほど使える金額がある。今後、収益が黒字かどうかはわからないので200万円を予算として考える。新人のインカレ補助費はいくらにするか、何年間行うかについて考えたい。
	シミュレーションによると2000円で13年、3000円だと9年間分くらい
森田	200万全てつかってよいのか？
奥村	ある程度、学連にある程度金を残したうえで使えるのが200万なので将来的にはすべて使いたい想定。ただ、途中でどのくらい効果があるか議論して継続するか判断したい。
松本	学連会計に余裕があるなら3000円でよいのではないかな。金額を低くして効果が薄いのでは意味がない。途中で、支出が多くなってしまったらその時2000円に戻せばよいのでは。
森田	金があるからという理由で補助金を高くするのは不健全。
山野内	インカレプリントの新人参加費が今年2500円なので、レンタルSIAC代含めて3000円くらい。その分の補助が出るということならキリが良く宣伝文句としてもわかりやすいので3000円でよいと思う。

柿本	新歓期のスプリントは1定や大阪OLC練習会など新人無料の大会が多い。それと同じ感じならわかりやすくはある。インカレ新人参加費の学連からの補助は3000円にします。
森田	実施期間について、4～5年行った方が良いと思う。補助費がある状態でインカレに参加した人が1回生から4回生までいれば、全員が補助費ありでインカレに参加したことがある立場として新人勧誘ができるので、4年くらいのサイクルで回した方がよさそう。
柿本	1回生から4回生まで全員が補助費を経験していると、それが当たり前になってしまい形骸化してしまいそう。今の1回生が4回生になった時なら、補助費なしの人がまだ現役でいるので補助費のありがたさを伝えられる。
中田	現役に補助費をもらった世代とそうでない世代の両方がいる間に、補助費の継続を行うか議論した方が良い。毎年感想などを集めるとしても、どう変わったのか、変わってないのかを評価できるのは今の1回生までなので3年間は良いと思う。
森田	補助費の効果があったかどうかは、数値を見ればわかるのでは？補助金の意味などについては伝わらない部分があるかもだが、成果としては数値を見ればわかる気がする。
柿本	インカレの参加者の数は、補助金だけで決まるわけではないので、補助金の効果だけを計るのは難しい。年によって状況は異なるので、各世代の雰囲気というかを把握している人がいたほうが正しく評価できる。
船門	単純に1年おきの評価ではだめなのか。まったく効果がないとわかっているけど続けるのは意味がない。
奥村	その1年間だけの評価だけで、効果があるかないかは判断できない。というか、効果が正しく測定できているのか判断するのが、難しい。少なくとも3年間継続して行えば、ある程度一般化された評価が行えそう。
船門	学連の人は毎年入れ替わるので、同じ基準で判断することが難しく雰囲気の評価することになる。毎年評価は行い、毎年効果があったという意見だったら継続すればよい。少なくとも毎年評価を行うのは大切だと思う。続けていく方向性だけ引き継いで、毎年のフィードバックで続けるかを後の世代に託してもよいのでは。
中田	それであれば、あえて何年間継続するということは明言せずに、評価は毎年行うことと、少なくとも3年は続けることを学連の幹事が引き継いでおけばよいのでは。その方が柔軟に方針を転換できる。
柿本	毎年の学連の幹事が引き継ぎに書いておくということ？
中田	そう
奥村	今、金額は3000円。評価は毎年行い、ある程度意見が集まったところで継続を決めるという話でよいか。
柿本	3年間続けるのは、学連内の周知にとどめるのか、加盟校に周知するのがどちらなのかが疑問
門井	インカレエリートの補助費のように、去年も出したから今年も補助費を出すというように制度が形骸化しそう。実験的にお金を出しているので実施期間

	は明示しておいた方がよい。3年で結果を見るということは明らかにした方がよい。
森田	少なくとも3年間は続けますということは示した方がよい。新歓で、来年も補助費が出るかわからないというのは勧誘しづらい。
柿本	まとめると、いったん3年間は行い、金額は3000円ということは確定。3年間続けるのは、噂として広まるよりは明言した方がよい。
松本	今の1回生が、4回生の時に判断する立場になるということは、知っておいてもらった方がよい。4回生は基本学連の会議に参加しないとはいえ、意見を残してもらった方がよい。
柿本	では、3年間継続することは周知することとします。 何か、意見のある方はいますか
全員	とくに意見なし
柿本	では金額は3000円、継続は3年行うことで周知することに決定します。 毎年の評価やフィードバックの残し方については学連内で決めます。

2. セレクション改革

セレクション:本番に合わせる力、実力のある新人、大きな目標になる大会

ランキング:ランキング大会に参加するインセンティブ(競技力の向上)、安定した実力

セレクションに関するアンケートの結果

折衷案支持 19人

現行制度支持 11人

→折衷案をベースに進める

加盟員からのアンケートをもとにした折衷案の改善案に関して意見を集める

案1

折衷案に対する意見

・金銭的、時間的にランキング大会に出ることが難しい場合、不利になる

→ランキング枠を減らす

・複雑で分かりにくい

→ランキング枠を固定することで単純化

↓

関西学連のすべての枠を

ランキング枠 男子2 女子2?

推薦枠 男子2 女子1

セレクション 残りの枠数

に配分する

＜例外＞セレクション0人を防止
 関西学連の枠が男子4、女子3の場合
 ランキング枠 男子1 女子1
 推薦枠 男子1 女子1
 セレクション 男子1 女子1

推薦枠の数はこれでいいのか
 これ関西学連の枠がこれ以下のときはどうするか

案2
 折衷案のランキング枠、セレクション枠の割合を変える

奥村	折衷案に否定的な意見として、金銭的、時間的にランキング大会に多く出られない人が不利になるという意見と複雑という意見であった。ランキング枠を減らして固定することが改善案として考えられる。ただし地域枠が少ないときは例外措置をとるとというのが案としてある。
	何か意見や案がある人は言ってほしい。
森田	この議題はどういう結論に着地点を定めているのか知りたい。
柿本	折衷案をベースに今年度も関西学連で案を出し、過半数の賛成が得られればそれを採用する。もしそうでなければ現行案のままという流れで、学連の案を出すために意見をもらっている。
	今回の案で変えたのは、ランキング枠を固定するという話。去年の案では全体枠数が決まるまでランキング枠で選出される人が決定しなかった。それを固定化することで、ランキング枠とセレクション枠で誰が選出されるかを早い段階からわかりやすくしたい意図がある。
野村	男子の推薦枠が2になっているのは理由があるのか。今は枠が10人以下の時は推薦は1人で、11人以上の時は2人。
奥村	推薦の人数は別途規約で決まっているのでそれを適用する。
門井	去年あった、すべてランキングで決まるという話はどうなったのか。ほぼランキング枠と同意なら推薦枠を減らしてもよいのではないか。
柿本	推薦枠は必ずしもランキング枠と同意ではない。1回生でランキング大会に多く出れていないが実力のある人が、選ばれることもあるので残す必要がある。
門井	ランキング枠を使うのは確定か。
柿本	関西学連全体の枠がランキングで決まっている以上、ランキングを意識してほしいという方針は変わらない。
森田	結局セレを重要視するのか、ランキングを重視するのかどちらか。
柿本	現行案がセレ重視、折衷案がランキング重視という意味合いでアンケート

	トを取ったので、その結果としてもランキング重視したい。
野村	男子と女子では枠を持ってくる人も、そもそもの枠数も違うので、固定のランキング枠の数が同じだと、男女間でセレの重みが変わってしまう。関西学連の枠数に応じて変えるようにした方がよい。
奥村	それはもとの折衷案と同じ方針ということ。その場合はランキング枠を減らす方向で修正することになると思う。
柿本	セレクションの枠が発表されてから決めるのか、固定されてから決めるのかも重要なので意見が欲しい。
野村	セレクションとインカレの日程によって、いつランキングが確定するのかが変わってくる。最終的に日学が決めたランキングを使用すべき。
船門	ランキング枠は固定されていた方が、制度としてわかりやすい。
門井	先にセレクションの人数を固定するというのはできないのか。ランキング枠の人数を、枠数が確定してから決めるというやり方でもできると思う。
柿本	ランキングの上位者の数が多いほどランキング内定者の数も増えればランキングへのインセンティブはあるので良い案だと思う。
松本	ランキングの上位者が、他者の頑張りによってランキング枠を使えるかどうか決まるのは不公平な気もする。
柿本	関西学連全体としてランキングへの意識を強めてもらえない。
森田	セレクション枠が固定されているなら、どうしてもセレクションを頑張ろうという方向に流れてしまう気がする。ランキング上位でもランキング枠に入れるかわからないならセレを重視するのは妥当。
松本	ランキング上位をとれば確実に枠を得られるならそちらを狙おうと思う。ランキング固定のほうが確実なモチベーションになる。大会に参加しにくい人はセレで頑張ってもらうのが良い。
森田	基本はランキングで決まって、救済措置としてセレが存在しているという状態が理想的ではある。
柿本	枠数が決まっていないほうが、確かに頑張ろうと思えない。
門井	今って関西学連はどのくらい枠数あるのか？結局枠数が変わったら手続きは面倒なのでは？
柿本	例年、男子が10人くらいで女子が5人くらい 関西学連が決められることはほとんどないので、手間は無い。決まっている枠数に合わせて機械的に決めていくだけなので。
松本	割合はどうするのか
柿本	それは今決めることではない。今後学連で案を作る時に決める。
森田	アンケート結果としてはセレクションを重視してほしい加盟員もそこそこいる。セレクション枠を少し増やすのがよさそうではある。
奥村	現状の意見としては、枠を固定するよりも割合で決めたい意見が多いの

	ですが、割合でよいか
門井	学連の案として枠固定の案と割合案と現行案で採決を行ってもよいのではないか？
柿本	去年、案が3つ以上ある状態で採決をした結果、過半数の賛成を得られずに見送られたという経緯がある。加盟校6校中4校以上の賛成が得られないと採択することができないので、なるべく案をしぼって決議に臨みたい。
	いったん、いくつかの案を提示して加盟員にアンケートを取り意見を集め、それをもとに最終案は一つにして賛成反対で決議をとる。
奥村	ある程度意見は集まったのでこのあたりで締めたいと思います。
	2つの案に関して、各校に意見をもらう形にします。

周知事項

ミドルセレクションの推薦枠について

諮問委員会からの決定の周知が遅れましたことをお詫び申し上げます。

インカレ代表辞退選手について

実施基準により、代表選手が辞退した場合は学連に報告するよう定められている。

→秋インカレでダタバタしたので、改めて周知をお願いします

版權管理について

地図所有版權について、東大OLKは区長さんに年賀状を送っているらしい

①自分たち(奥鹿野)でもやってみてはどうか

②やる場合、今年送るのは逆効果か

現状、大会を年数あけずに開催するくらいで大会以外の定期的な連絡は行っていない
各校で版權テレインの地権者や町内の役員に大会を開いた年は連絡を行ってもよいかも

冬の近畿OL連絡会

出欠と名簿確認

HP引継ぎ

現状 ログイン方法は確認済み。サイトの編集方法（アプリ等）、アップロード手法を検討中。

秋インカレのエリート参加費の補助金

各校会計の方、確認をお願いします。

来年度の後継者

関西学連は**2026年度の役員を募集しています!!**
興味のある方、ぜひご連絡ください!!